

県総体目前 ～努力は最大の力である～

いよいよ県総体が目前となり、日頃の練習にも熱が入っているところです。

5月18日には、壮行式を行いました。私は、この日出張で直接激励のことばをかけることができませんでしたが、それぞれの部長から県総体に向けた決意表明があったと聞いています。私から、県総体に出場する生徒の皆さんに激励の言葉を贈りたいと思います。

本校からは弓道部、柔道部、ソフトテニス部、卓球部、バスケットボール部、バレー部、バドミントン部の7つの部活動が参加します。3年生にとっては最後となる大会となります。皆さんが競う相手も、負けじと全力で戦いを挑んでくるはずですよ。どうか、正々堂々、競う相手を讃えながらも、一分・一秒、一本、一点を大切に、悔いのない戦いをしてみてください。

今年開催される東京オリンピックに出場を決めた競泳の池江璃花子選手が急性リンパ性白血病からの回復を果たし、東京オリンピックの代表に内定した際に涙ながらに『努力は必ず報われる。今すごく幸せ』と答えたのがとても印象的でしたが、私も『努力は最大の力である』と思います。

大会に出場するにあたって次の3つのことを意識してほしいと思います。

1つめとして、まず勝つために大事なものは「あきらめない心」と「冷静な頭」です。どんな状況でも1つ1つの試合を、大切に、集中力を欠かさず、戦ってきてほしいと思います。

2つめとして戦いに挑む態度も大切です。今年は、新型コロナウイルス感染症対策で保護者の方に直接会場で応援していただけないですが、全力を尽くす姿は、今まで支えてくれた人たちへの感謝の表現でもあります。全力を尽くしたという確信を自分自身に持てる試合をしてみてください。

3つめは試合での、チームのムードが力になるということです。試合会場では、相手のチームや大会を支える係の人達に対するマナーに配慮しましょう。マナーとは、相手を大切に思う気持ちを表す態度です。試合ができるのはその人たちのおかげなのだから。そういう思いを巡らすことのできるチームであってほしいです。チームの中では、試合をする仲間、試合が終わった仲間を支え、そしてチームに貢献しようとするチームのムードづくりが大切です。

最後に、残された時間、心と体のコントロールをしてみてください。身の回りの整理、生活のリズム、睡眠、食事、そして、練習。心と体を「整える」ことによって、いかなる試合でも、いかなる場面でも実力が発揮できると思います。

全力を尽くした結果によって、全力を尽くす姿によって、全力が出せるムードによって邇摩高校をしっかりアピールしてきてください。

皆さんの活躍を祈っています。

